



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2012 **12**



11月28日(水)、2012国際協同組合年を記念して神戸国際会議場において「アジア太平洋協同組合フォーラム」が開催され18カ国から約500人が参加。「災害時における協同組合の役割」をテーマに、さらなる協同組合の連携を確認しました(開会式で挨拶される兵庫県知事 井戸敏三氏)。

# 国際協同組合年はキックオフ

これがみなさんに読まれる頃には終わっていると思いますが、

ICAAAP（国際協同組合同盟・アジア・パシフィック）の総会がいよいよ、この神戸で開催されます。国際協同組合年の記念すべき総会の会場として、神戸が選択された最も大きな要因は、「兵庫の各協同組合が日常的に連携している」ことにあります。この「各協同組合が日常的に連携している」ということは全国、全世界に向けてアピールすべき素敵な働きです。

私は国際協同組合年実行委員として、多くの協同組合と繋がる機会を与えられました。訪問した協同組合は、こぞって「兵庫の各協同組合が日常的に連携している」秘密は何なのかを聞いてきます。

詳しく説明すればするほど、兵庫の連携の深さに驚かれます。

「兵庫の各協同組合が日常的に連携している」のは協同組合間連携に留まってはいません。神戸YMCAや私たちのような社会福祉団体とも繋がり、また、神戸市、兵庫県とも繋がりを拡げています。兵庫県のスタンスも他県とは違うのでしょうか。コープこうべの総代会には、井戸敏三知事と矢田立郎市長が顔を揃えられます。賀川豊彦献身100年記念事業にも、神戸YMCAの125周年のときにも、参加されました。

兵庫のネットワークは協同組合間連携を核として大きな拡がりを持つているのです。その大きなネットワークを支えているのは、人間のキャラクターです。他県で

## CONTENTS

- |   |   |
|---|---|
| 2. 想点   | 8. 単協通信 関西学院大学生協同組合／甲南女子大学生協同組合                         |
| 4. 保健・医療・福祉研究会 見学研修報告                                     | 9. 単協通信 尼崎医療生活協同組合／神戸市民生活協同組合                           |
| 5. 第2回 医療生協部会 報告／第2回 共済生協部会 報告／1.17ひょうごメモリアルウォーク2013のお知らせ | 10. 協同組合のかけ橋  |
| 6. 兵庫県生協連 役職員体育大会 報告／新春トップセミナーのご案内                        | 11. 兵庫県のページ   |
| 7. 第15回監事研修会 報告／単協通信 生活クラブ生活協同組合都市生活                      | 12. 第8回初級経理学校、第11回税務・経理講習会のご案内／大学生協寄付公開講座のご案内／県連日誌／編集後記 |



賀川記念館館長

## 賀川 督明

(かがわ・とくあき)

あれば生活協同組合だけが集まる連合体に、兵庫の場合は農協も漁協も森林組合も加わっていますから、ネットワークを支えているのは組織であるかのように見えます。しかし、組織をつくっても、その間を繋ぎ、養い、活性化させていくことを担うのは、人間のキャラクターです。

国連の10年スパンの国際年テーマに、ESD (Education for Sustainable Development) 「持続可能な開発のための教育」というものがあり、2005年から2014年まで連続して取り組まれていきます。持続可能な暮らしをつくるためには、それを担う人づくりが必要だ、と考え、教育の研究・開発が進められています。兵庫の大きなネットワークを支えていくためには、キャラクターを育む必要があり、その取り組みを始めなければなりません。そのためにはアカデミックな人たちとも繋がっていく必

要があります。そして、近畿圏のESDの拠点は、私たちの膝元、神戸大学にあります。

ICAの協同組合原則にもあるように、協同組合は連携して地域にコミットし、その持続可能な発展を支えていかなばなりません。世界全体が持続可能になるように、と国連がアピールしている課題に向き合うきっかけを、国際協

同組合年をつくってくれました。右輪が地球規模の視野を持って取り組むときに、左輪は身近な兵庫ネットワークを支える人材育成をしていく必要があるでしょう。そして、この両輪は互いに刺激し合っています。地域ネットワークを支えていく人は、地球規模の視野を持つていなければ務まらないからです。

諸先輩方が紡いできた、兵庫のこのネットワークは偉大です。全国、全世界がモデルとするものです。フラッグシップとしての誇りを持つとともに、いよいよ発展さ

せていかなければなりません。間もなく、そう、あと少しで国際協同組合年の2012年が終わるでしょう。この1年で、いよいよ強くなってきた兵庫の協同組合間連携を持って、次なるテーマに向き合っていくことが求められています。



# 保健・医療・福祉研究会 施設見学研修を開催

～あなたらしさ、いつまでも～を実現できる介護サービス



サービス付き高齢者向け住宅「江守きらめき」



グループホーム&小規模多機能型居宅介護、  
デイサービス&認知症対応型デイサービス  
「坂井きらめき」

11月8日(木)、「保健・医療・福祉研究会」の施設見学研修として、福井県民生活協同組合（福井県福井市・坂井市）を訪問しました。



ゆったりとした食堂（江守きらめき）



施設についての説明を受ける参加者  
（江守きらめき）



ホームでのスケジュール（江守きらめき）



浴室椅子の底まで洗います  
（江守きらめき）

90年度より発足した「保健・医療・福祉研究会」では、生協における介護事業についての学習や情報交換を重ねています。今回の見学研修では、サービス付き高齢者向け住宅「江守きらめき」（福井市）と、グループホーム&小規模多機能型居宅介護施設「坂井きらめき」（坂井市）の見学を中心に、今後の事業展開の参考にさせていただくことを目的に、「保健・医療・福祉研究会」メンバー5名と会員生協から3名、事務局3名を合わせて11名が参加しました。

当日は、福祉事業部 蓬莱谷次長、羽入統括施設長、橋谷統括施設長はじめ各事業所のみなさまにご案内いただきました。

福井県民生協の移動店舗「ハーツ便」や夕食宅配、近隣店舗へのお買いものバスなどの高齢者福祉をはじめ、利用者の家族の交流を深める取り組み、組合員へのきめ細やかなサポート体制に感銘を受けました。

参加者からは、「事業と福祉の連携がこれほどしっかりされていることに驚きました」「スタッフの方が生きいきとされている印象。いい環境が整えばスタッフも生きいきと働けるのでしょうか。とくに男性スタッフの方の姿に、私も力強く思いました」「

地域の中にありながら、福祉は地域と別空間になりがちだが、県民生協さんは、地域の中に溶け込んでいる感じです」

「さまざまな取り組みが、総合的に組合員のニーズに合っているのだと思いました」などの意見が寄せられました。



ペットボトルを再利用して歯ブラシを整理（坂井きらめき）



木の温かみでくつろぐデイサービス施設（坂井きらめき）



## 「2012年度 兵庫県生協連 医療生協部会 研修会」開催報告

### 「兵庫県保健医療計画」「東日本大震災における DMAT 及び医療救護班の派遣について」をテーマに研修会を開催



11月6日(火)、15時30分から兵庫県民会館において「兵庫県保健医療計画」、「東日本大震災における DMAT 及び医療救護班の派遣について」をテーマに、「医療生協部会研修会」を開催しました。この研修会は、医療生協が、2008年より施行・実施された後期高齢者医療制度や特定健診・特定保健指導などに対応しながら、地域の組合員の健康とくらしに役立つ医療と介護事業をすすめるなか、改めて兵庫県の医療行政の取り組みについてお話を聞かせていただく機会を設けることを目的に企画したもので、当日は医療生協の役職員18名が参加しました。



兵庫県健康福祉部健康局  
医務課 主幹 田中克明氏

研修会は、兵庫県健康福祉部健康局医務課 主幹 田中 克明氏を講師に、「兵庫県保健医療計画」「医師確保の取り組み」「医療提供体制の整備」、また「東日本大震災における兵庫 DMAT 及び医療救護班の派遣について」など、兵庫県の医療行政の取り組みを中心に分かりやすくお話をいただきました。

参加者からは「兵庫県の医療行政の概要がよくわかった」「DMAT について、詳しく聞くことができてよかった」「医療支援のお話は共感できた」「改めて医師養成の大変さがわかった」などの感想が寄せられました。この度の研修会は、兵庫県の医療行政、兵庫 DMAT 及び医療救護班について体系的にお聴きする機会が得られ、たいへん有意義な研修会となりました。

## 「2012年度 兵庫県生協連 共済生協部会 研修会」開催報告

### 「改正生協法による運営の留意点」をテーマに研修会を開催しました。

11月14日(水) 15時から兵庫県民会館において「改正生協法による運営の留意点～共済事業を中心に～」をテーマに「共済生協部会研修会」を開催。共済生協の役職員16名が参加しました。

研修会は、兵庫県健康福祉部生活消費局消費生活課 課長補佐兼消費生活係長 星野 美佳氏を講師に「生協法改正の趣旨」「契約者保護」「共済募集」などについて、分かりやすくお話をいただきました。

参加者からは「保険と共済の違いを、自らが意識する視点を大切にしたい」「生協法改正の厚労省の基本スタンスの説明がシンプルでわかりやすかった」「わからない点については、直接お尋ねすることができてよかった」などの感想が寄せられました。この研修会では、保険法の施行や兼業禁止など、共済事業を取り巻く環境が厳しさを増すなかで、自信を持って事業推進していけるよう、改めて「共済とは何なのか」「保険との違いは何なのか」を考える機会となりました。

阪神・淡路大震災18周年

～ひょうご安全の日のつどい～

## 1.17ひょうごメモリアルウォーク2013

～東日本大震災被災地の復興を応援します～

震災時を思い起こしながら、緊急時の避難路、救援路を歩き、防災意識を新たにするとともに、ゴールとなるHAT神戸・なぎさ公園で開催される「1.17のつどい」に参加しませんか。

開催日：2013年1月17日(木)

参加費：無料(事前申込要)

●事前参加申し込み・お問い合わせ

ひょうご安全の日推進県民会議 事務局

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

(兵庫県復興支援課内)

TEL:078-362-9984

FAX:078-362-4459,9876

### ●●●ウォークコース●●●

コース名	スタート会場	スタート時間
東15km コース	西宮市役所 (西宮市六湛寺町)	午前 8:00
東10km コース	芦屋市川西運動場 (芦屋市川西町)	午前 8:30
東 2km コース	王子公園 (神戸市灘区)	午前11:00
西15km コース	須磨海浜公園 (神戸市須磨区)	午前 8:00
西10km コース	県立文化体育館 (神戸市長田区)	午前 8:30
西 5km コース	神戸市立中央体育館 (神戸市中央区)	午前10:00

このほか、事業所・学校などの単位で、災害時帰宅困難者の徒歩帰宅訓練を目的として実施する「帰宅訓練ウォーク」コースもあります。

主催：ひょうご安全の日推進県民会議

# 2012年度 兵庫県生協連・役職員体育大会で交流

## 軟式野球大会

予選として予定されていた10月28日(日)が、あいにくの雨となったため、今年度の会員生協役職員体育大会・軟式野球大会は薬業鳴尾浜スポーツセンター野球場(西宮)にて、11月4日(日)の一日のみを交流戦として実施しました。コープこうべ、生活クラブ都市生活、コープ自然派事業連合、神戸医療生協、近畿労働金庫、JA全農兵庫の8チームから約130人が参加し、会員生協役職員の交流を深めました。



白熱した攻防が  
繰り広げられました

### ◆2012年度 兵庫県生協連 軟式野球大会(交流会) 結果◆

#### ●第1試合

コープこうべ KC 垂水	18
近畿労働金庫	8

#### ●第2試合

コープ自然派事業連合	4
神戸医療生協	5

#### ●第3試合

生活クラブ都市生活	3
コープこうべ KC 須磨	2

#### ●第4試合

JA 全農兵庫	4
コープこうべ 本部	6

## ボウリング大会

11月17日(土)午後3時から神戸ボウリング倶楽部で「会員生協役職員体育大会・ボウリング大会」を開催。今年は9チーム・35名が集いました。まず、兵庫県生協連・三宅専務理事の始球式で大会がスタート。開始前から並んだお目当ての賞品を目指して真剣に投げ込む姿や、歓声やハイタッチで盛り上がりながら交流を深めました。



2ゲーム終了後の合計点(女性はハンデ40点)により表彰式を行いました。見事、団体優勝を飾ったのは、3連覇となる尼崎医療生協チーム。また個人優勝は、野本滋巳さん(尼崎医療生協)が受賞しました。

### ◆2012年度 兵庫県生協連 ボウリング大会 結果◆

#### ●団体表彰

	生協名
優勝	尼崎医療生協
準優勝	生活クラブ都市生活
第3位	神戸市民生協
がんばりま賞	JA全農兵庫 神戸プレジール

#### ●個人表彰

	生協名	氏名
優勝	尼崎医療生協	野本 滋巳
準優勝	生活クラブ都市生活	矢野 好宏
3位	尼崎医療生協	兵頭 賢一
ベストドレッサー賞	JA全農兵庫 神戸プレジール	藤原 功雄
	コープこうべ 広報室	高橋安結子
4位	神戸市民生協	松下 智博
5位	西宮市職員生協	小林 謙三
ラッキーセブン賞	神戸市民生協	池田 知之
	生活クラブ都市生活	中谷 忠弘
10位	コープこうべ コープ山手	岡本 拓也
20位	コープこうべ 広報室	神原 晶子
30位	コープこうべ コープ山手	久保 修
プービー賞	JA全農兵庫 神戸プレジール	川上恵美理
がんばりま賞		

## 2013年度 兵庫県生協連 第8回 新春トップセミナーのご案内

■開催日時：2013年 1月5日(土) 14時～17時

■スケジュール：

▶14時～15時15分

記念講演会(トップセミナー) 県民会館10階「福」

▶15時30分～17時

賀詞交換会 県民会館 7階「鶴」

■参加対象：会員生協理事長、常勤(非常勤)理事、職員、兵庫県生協連 理事・監事

■定員：80名

■参加費：お一人 3,000円

記念講演：

『孤立を生まない地域・  
わがまちをめざして』

講師：厚生労働省 介護保険指導室 室長

千田 透氏

参加申込み・お問い合わせ：

兵庫県生協連 TEL 078-391-8634

## 第15回 監事研修会を開催

11月7日(水)、午後2時30分から兵庫県民会館において兵庫県・兵庫県生協連共催による2012年度 監事研修会を開催しました。この研修会は、生協運営の健全な発展に果たすべき監事の役割と監査の実務のあり方を学び、今後とも、健全な生協運営を実施していただく一助にと計画したもので、今年で15回目の開催になります。当日は、33名が参加しました。



兵庫県健康福祉部生活消費局消費生活課 課長補佐兼消費生活係長 星野美佳氏より、「生協法の改正と監事の役割」「監事の主な業務、権限、法的責任」「指導検査で見受けられる問題点、消費生活協同組合における法令遵守態勢の確立」について講演をいただきました。



公認会計士・税理士  
(兵庫県生協専門検査員)  
今岡重貴氏

次に「決算書の見方と勘定科目監査のポイント」と題して、公認会計士・税理士(兵庫県生協専門検査員)・今岡 重貴氏より「決算書の見方、分析の方法」「勘定科目監査のポイント」について、監査上の主要なポイントをご講演いただきました。

参加した役職員・監事からは、「基本的な内容であり、県下生協の多くの監事の参加が望ましい」「兵庫県と兵協連の共催で、このような地域に密着した研修が継続していることは良い」「内部の研修資料として、そのまま使える資料をいただいた」「監査のポイントを理解するためには最低限の会計知識が必要であると感じた」などの感想が寄せられ、監事・監査に対する関心の高さが感じられました。

## 単協通信

### 生活クラブ生活協同組合都市生活

### 今年の生協祭は、みんなでいただきます！

「みんなでいただきます」のオーピングで、10月21日、神戸サンボーホールにて「生協祭 あいたくて都市生活」を開催しました。今年は生活クラブ全体で行っている35万人の消費材アクション「みんなでしたきます」キャンペーンの実施中でもあります。生産者から直接話を聞き、試食をして消費材の利用の意を確かめる「会いたい聞きたい食ベタイム」やパネルディスカッション「みんなでしたきます」集会を開きました。



パネルディスカッション「みんなですべていただきます」集会



「会いたい聞きたい食ベタイム」では皆さん熱心に生産者の話を聞いていました

る組合員だけではなく、食べている組合員すべての協力がなくと続けていくことは出来ません。」と重い締めくくりの言葉がありました。生産者と組合員・職員が一同に会して、私たちが消費材を利用する意味を確かめ、仲間を増やし、生活クラブの暮らしを広げるための「みんなですべていただきます」を確認しました。私達は「カタログは情報の宝庫」を合言葉に、ずっと利用し続ける組合員を増やし、食も環境も安全で安心できる社会を子どもたちに引き継いでいきたいものです。

(通信員 紺本 直)



## 関西学院大学生生活協同組合

### 生協祭を開催しました

10月16日(火)から18日(木)まで西宮上ヶ原キャンパス、神戸三田キャンパスそれぞれで生協祭を開催しました。

西宮上ヶ原キャンパスでは、学生会館前の広場にテントを建て、古本市、自転車無料点検、ドライヴィン・グシミュレーター体験などの企画を実施しました。その他、東日本震災の被災地復興支援を行っているグループをはじめ、様々な活動を行っている学生団体の参加も昨年の4組から6組に増え、普段の活動をアピールしました。また、西宮市職員生協様にもバザーのご参加をいただき、生協祭を盛り上げていただきました。2日目、3日目は雨模様で生憎の天候となりましたが、3日間を通して多くの組合員さんが来場されました。

学生会館内では、宝塚医療生協様による骨密度・血圧・体組成測定、大学保健館様によるアルコールパッチテスト・スモーカーライザー・胸骨圧迫法体験、栄養士さんによる食生



(通信員 池上正寿)

活相談などを実施しました。

さらに10月21日(日)午後からは生協祭特別企画として、「武器としての決断思考」などの著書で有名な瀧本哲史氏の講演会を開催し、こちらも盛況でした。

一方、神戸三田キャンパスでは、生協祭特別メニューの焼きたてパンやサラダバー1g1円バイキングを提供して、組合員さんに喜んでいただきました。

## 甲南女子大学生生活協同組合

### ダマされないチカラ 養成セミナーを行いました!

10月19日、25日、11月1日の3日間に渡り、甲南女子大学の学生寮に住む寮生を対象に、消費者被害に遭わないためのミニセミナーを行いました。

今回は清光会(自治会)会長や寮長にもご協力いただきました。

学生委員会も事前に学習会を行い、学生自身が講師となって消費者トラブルの事例やさまざまな詐欺が存在することを知らせました。

1回30分ほどの短い時間ではありましたが、親元を離れて暮らす寮生



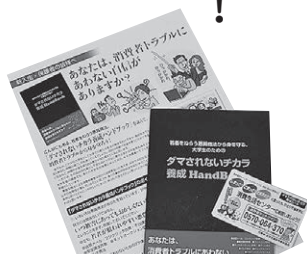
への注意喚起と、「より楽しく、安全に大学生活を送ってほしい」という思いが伝わったのではないかと思います。

30分のセミナーを3日間で6回行い、述べ人数では約120名の寮生に伝えることができました。

クーリング・オフという言葉は知っていてもその方法は知らない、クレジットカードを使っているけど組みはよくわからない、などの声もあったので、少しでも学生の「知ってよかった」に繋がっていればと思います。行動範囲が広がり、社会に出る準備をする大学生というこの期間にこそ、社会とのつながりや普段の生活に目を向ける機会を提供できるように取り組んでいきます。

まずは寮生を対象に行いましたが、今後も学生自身が発信者となってより多くの学生に情報提案していきますよう、さまざまな活動を行っていきます。

(通信員 塩田恵美)





## 尼崎医療生活協同組合

### 東日本大震災復興支援・健康まつりを開催

10月28日(日)尼崎市役所隣の橘公園にて「東日本大震災復興支援・健康まつり」を開催しました。当日、午前中は雨に降られましたが、お昼から雨も上がり、2000人を超える人が「まつり」に集まりました。ス



テージ、模擬店、展示パネルと、この間の尼崎医療生協が取り組んできた宮城県山元町への支援活動の様子を伝え、引き続き支援活動を訴えるものとなりました。ゲストとして、みやぎ県南医療生協からお二人が見えました。「いつも尼崎医療生協病院の車が来てくれて、あの車が来ると、みんな家から出てそばに行きたくなったり、拝みたくなる気持ちにもなる」などのお話もありました。現地では医療生協の班も結成され、人と人とのつながりを大切に行っている活動として支援者も被災者も実感する「まつり」となりました。

広告や模擬店等の収益はすべて今後引き続き行われる支援活動費用として使われることとなります。つながりを大切にしてさらにつながりを強固なものとなったと感じました。

(通信員 杉山貴士)

## 神戸市民生活協同組合

### 風見鶏の館でヨーロッパ文化セミナーを開催しました

10月26日(金)に、北野異人館の風見鶏の館にて、ヨーロッパ文化セミナーを開催しました。このセミナーは、風見鶏の館がドイツ人貿易商ゴッドフリート・トーマス氏により建てられたヨーロッパに縁深い館で



熱心に聴き入る参加者の方々

あることから、市民の方々にヨーロッパの歴史や文化に触れていただくとうと、3年前より始められたものです。

今回は「祝祭都市ロンドンーエリザベス朝の宮廷エンターテイメント」というテーマで、立命館大学の竹村はるみ准教授に講演いただきました。400年前のイギリスでは、カリスマ的な人気を博したエリザベス一世のために、パレードや馬上槍試合など様々な催しが行われました。それは貴族だけの楽しみではなく、一般の市民も楽しんでいたので、当時の絵図などを使ってわかりやすくご説明されました。

参加された方々からは、「大変興味深い内容で、もっとお聞きしたいと思いました」「風見鶏の館を保存と共に上手に利用されていて、建物の為にも大変良い事だと思います」など好評を博する多くの声が寄せられました。ロンドンオリンピックの年にふさわしい、華やかなお話でした。

(通信員 鹿田裕子)

JF

## (財)兵庫県水産振興基金

### かいぼり作業に汗を流す ～漁業者ら約80人が参加～



JF 森（森 義政組合長）と JF 仮屋（岡田光司組合長）が 農業者と協働し、平成20年度からはじめている“かいぼり”。ため池の栄養を海へ流すことはもちろん、貯水量増加や堰堤のメンテナンスも行え、農

業や防災面での効果も注目されています。

5年目を迎えたこの取り組み、今年は10月29日(月)に淡路市内の一谷池で行われ、JF 森・仮屋の漁業者や地元農業者など約80人が集まりました。16年ぶりにかいぼりが行われることとなったこの池には沢山の魚のほか、タニシやシジミなど貝類も生息しており、豊かな生態系が形づくられていました。作業はまず、池に残っている魚を獲って別の場所に放す作業から行われました。漁業者が網を入れ引き上げると、多数のコイ・フナが揚がり、参加者は次々と魚の入ったカゴを水槽へと運んでいきました。

次に、底に溜まった泥をポンプの水で洗い流し、残ったものも手作業で流しました。この手作業は、参加者が膝上まである泥のなかに入って行うきついものでしたが、参加者は時間一杯まで作業に汗を流していました。

この“かいぼり”の取り組みは、近年、淡路島内でも実施される地区が広がりを見せるなか、11月11日(日)に淡路市の河内ダムにてイベントを開催、12月1日(土)には「淡路ため池・里海交流フォーラム2012」と題し、同じようにかいぼりに取り組む明石地区や、テレビでお馴染みのさかなクンを招いたパネルディスカッション、特別講演が行われ、今後、さらなる展開への期待が高まっています。



丁寧に手作業で泥を流す漁業者の皆さん



豊かな海への願いを込めて……

JA

## JA グループ兵庫

### 姫路城を刈り取ろう 「ひめじ田宴アート」収穫祭

田んぼをキャンパスに見立て、色とりどりの稲で姫路城を描く「ひめじ田宴アート」の収穫祭が10月20日、姫路市夢前町玉田の圃場（約1.6ヘクタール）で開かれ、親子連れや学生ら約500人が参加しました。

「平成の大修理」で外観が覆われた姫路城に代わって観光と農業を活性化させようと、JA 兵庫西や地元の企業団体からなる実行委員会が2008年から立ち上げ、5年目の今年が最終年になります。

収穫祭の抜穂式では、JA 兵庫西入組2年目の職員10人が御刈女に扮し、神田から稲穂を刈り取って神棚に供えました。そして、市村幸太郎代表理事組合長のあいさつのあと、白稲や紫稲計6品種約25万株の一部を、農業体験学習として家族連れや学生らが鎌で刈り取りました。また、JA職員による餅つきや、隣接する圃場から収穫してきたばかりの枝豆をゆがいて振る舞い、来場者たちの舌を楽しませました。

今年で区切りの最終年ですが、「めちゃくちゃ楽しかった。続けて欲しい」と惜しむ声が上がっています。



JA 兵庫西の女性職員による「抜穂式」



最近の消費生活相談事例

## 会場に人を集め、日用品をただ同然で配り雰囲気盛り上げ、高額な商品を契約させるSF（催眠）商法の被害が相次いでいます

### 事例

「景品プレゼント」と誘われ会場に出向いた。「この商品欲しい人」と言われ、手を挙げると日用品等を無料で何点かもらった。最後に高額な商品が取り出され、それももらえろと思ひ、手を挙げたが無料ではなかった。しつこく勧誘され、断りきれず買ってしまっただが、解約したい。

### 【アドバイス】

このような商法をSF（催眠）商法といいます。まず「景品プレゼント」などのチラシを配り、閉鎖的な会場に人を集めます。その後、事業者の巧みなトーク等の演出、サクラ（事業者が準備した来場者に扮した人）の配置、手を挙げた人に日用品等を次々配るなどして会場内を盛り上げて、「もらわないと損」「買わないと損」というような雰囲気になります。来場者は、催眠状態に陥り、冷静な判断を失い、最終的に高額な商品売りつけられます。特に高齢者の被害が目立ちます。

意に反して商品を購入した場合は、契約書面を受け取った日を含む8日以内であればクーリング・オフをすることができます。

クーリング・オフ期間が過ぎていても、契約の際に、事業者が事実と異なることを告げたり、不利益になることを告げなかった場合、また、消費者が帰りたいという意思表示をしているのに、帰らせず契約させられた場合についても、消費者契約法に基づき契約を取消すことが可能です。

常設の店舗ではないため、事業者の所在が分からなくなることもあります。「おかしいな」「困ったな」と思ったら、早めに最寄りの消費生活センターへ相談しましょう。うまい話につられて会場へ行かないようにしましょう。

（兵庫県生活科学総合センター）



# MOVE

経理の重要性が増すなか、兵庫県生協連では「初級経理学校」「税務・経理講習会」を独自で開催しています。2013年開催の日程が決まりましたので、ご案内いたします。

## 第8回「初級経理学校」のご案内

経理担当者の初歩からの人材育成をめざして、生協簿記の基礎知識から決算関係書類作成までをていねいに指導します。

日程：1月17日(木)、18日(金)、22日(火)、23日(水)、24日(木)

会場：兵庫県民会館 受講料：お一人 2万円

講師：三宅 充氏 (MMコンサルティング代表)

カリキュラム (1) 生協簿記の基礎知識 \*講義・演習・練習の繰り返し (2) 取引と仕訳 (3) 主な勘定科目の説明  
(4) 決算手続き・試算表の作成・精算表の作成 (5) 貸借対照表と損益計算書・剰余金処分案の作成



## 第11回「税務・経理講習会」のご案内

税務経理の諸問題等についての合同の講習会とクラス別の講習で、生協の税務と経理の実務について学びます。

日時：1日目：2月19日(火) 9時30分～17時、2日目：2月20日(水) 9時30分～17時

会場：兵庫県民会館 受講料：会員生協：無料/関連子会社：お一人 5,000円

\*ただし、昼食代・テキスト代は実費を徴収します。

講師：江藤 俊哉氏 (日生協会員支援本部)、三宅 充氏 (MMコンサルティング代表)

宮田 正樹氏 (西宮市職員生活協同組合 統括部長)、山下 信孝氏 (生活協同組合コープこうべ 経理部統括)

クラス別講習内容

(1) 初級クラス (定員20名)

・内容：①税務・経理・財務管理の基本 ②簡単な設例に基づく税務申告書の書き方の手ほどき。

(2) 中上級・関連子会社(株式会社)クラス (定員20名)

・内容：①設例に基づく法人税申告書の作成(演習含む) ②上級者用設例による解説



参加申込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL. 078-391-8634

2012国際協同組合年事業

## 大学生協寄付公開講座

「協同組合論」～協同組合のアイデンティティと役割～

「2012国際協同組合年事業」として、全国223大学生協でつくる全国大学生協連の寄付による「協同組合論」講座を神戸大学創立110周年記念事業として一般公開いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。



《2012年12月5日(水)》

● 13:20～14:50 「明日を拓く協同組合、国際協同組合年に若者に期待すること」

講師：野尻武敏氏 (神戸大学名誉教授・コープこうべ協同学苑長)

● 15:10～16:40 「地域生協が地域社会づくりに果たす役割」

講師：本田英一氏 (兵庫県生協連合会会長理事・コープこうべ組合長理事)

《2013年1月23日(水)》

● 13:20～14:50 「日本の生協の2020年ビジョンと今後の展望」

講師：浅田克己氏 (日本生活協同組合連合会会長理事)

● 15:10～16:40 「ICAを中心とした協同組合のグローバル活動」

講師：天野晴元氏 (日本生活協同組合連合会国際部部长)

会場：神戸大学 出光佐三記念六甲台講堂

(阪急・JR・阪神から神戸市バス36系統

「鶴甲団地」行き乗車「神大正門前」下車)

主催：神戸大学大学院経済学部研究科

寄付：全国大学生協同組合連合会／

大学生協 大阪・兵庫・和歌山ブロック

お問い合わせ：

全国大学生協同組合連合会

大阪・兵庫・和歌山ブロック

TEL. 078-262-5700

### 編集後記

寒い日には体を動かすのが一番！というわけで、今年も兵協連の「ボウリング大会」が開催されました。聞けば、この日のために練習に行つて「その時のスコアがいちばん良かった」と悔しがるかや、「ゲーム前の練習で投げたのが2回ともストライクだったのに(泣)」という方など、投げても応援しても楽しいひとときでした。☆終了後、ボウリング場の化粧室の貼り紙に、なんとなく視線が……。ボウリングには有酸素運動。血行を良くし、新陳代謝を促進する効果あり「ふむふむ、なるほど。だからダイエットにも効果的」とありました！サイクリング20分に相当する「120キロカロリー」を消費するには、ボウリング3ゲーム分だそうです。「すみませ〜ん！あと2ゲームくらい投げさせてください！」

☆来年も、「兵協連だより」をよろしくお願ひいたします。みなさま、よいお年をお迎えください。

(中尾)



12月3日(月)

## 県連日誌

兵協連 第4回理事会・  
第3回貸付審査会・  
第11回兵庫県健康福祉部と兵協連  
理事会との懇談会  
(県民会館 1201)